

高校生
みさきの

教師体験記

横浜の先生に なりたい!!

わたしが
体験しました

知っているようで知らない世界

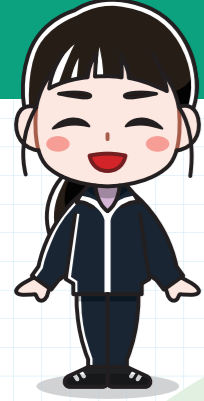
学校の「先生」って
どんな仕事?

たくさんの方に聞きました!

教えて!
「先生」の魅力



学校の「先生」ってどんな仕事？



みさきさん、こんにちは。1年2組担任のつばさです。横浜市の教員になって4年目です。教師がどんな仕事をしているか、授業はもちろんですが、授業以外の場面もしっかり体験してくださいね。

START

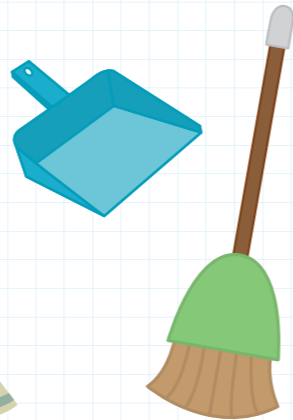
楽しい授業、分かる授業

1時間の授業を行うために、まず授業のプランをしっかり立てます。特に1年生は初めて取り組むことが多い学年なので、必要な用具を準備したり、子どもたちへの分かりやすい説明の仕方を考えたりすることが大切です。授業中は、一人ひとりの様子をよく見て、「できたね」「どうすればもっとよりよくなるかな」などと声かけをし、誰もが楽しく、やる気を高めて授業に参加できるよう意識しています。



みなきメモ

わたしも国語の授業に挑戦しました。「先生、上手に書けたよ」と子どもたちが漢字ドリルを見せてくれて、嬉しかったな。



給食・そうじも大切な指導

給食や清掃時間の指導は、同じ学年の教員とよく相談して、どのクラスも同じ進め方をしています。また、けがや事故が起こらないよう、安全については細心の注意を払って指導しています。



みなきメモ

そうじの方向やバケツを置く位置まで、事前に相談して驚きました。だから、1年生でも時間内に、スムーズにそうじが終わるんですね。

GOAL

明日も笑顔で

子どもたちは毎日元気いっぱい、パワー全開です。だからこそ、担任である私もいつも元気、いつも笑顔で子どもたちと向き合いたいと思っています。みさきさん教師体験、お疲れ様でした。

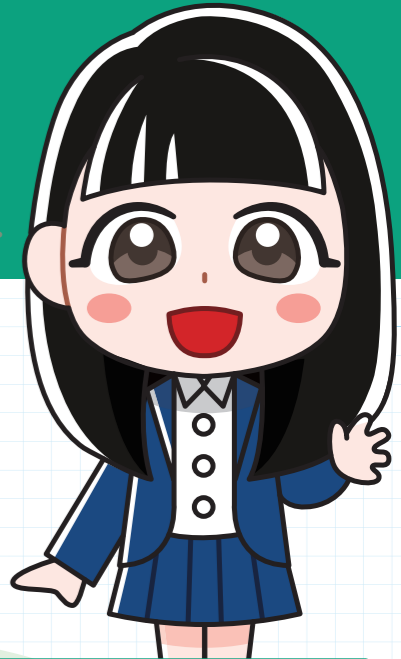


子どもたちの喜ぶ顔が見たいから

放課後は、ドリル・宿題の採点や確認、明日の授業準備を進めます。この日は翌日の行事に向けた飾り付けをみさきさんにも手伝ってもらいました。



学校の「先生」っていつもどんな仕事をしているんだろう？ 小学校の「先生」のオシゴトみさきも体験しました



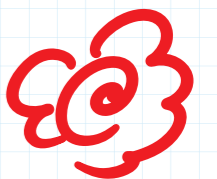
私たち教員も学んでいます

私の勤務する小学校では、私と同世代の教員が大勢います。子どもとの向き合い方や授業の進め方は、ベテランの教員に比べるとまだまだ未熟な面が多いため、経験の浅い教員が集まって、定期的に研修会を開いています。この日は、仲間づくり・集団づくりのこつを、ベテランの教員に教えてもらいました。研修会の場以外にも「最近、どう？」と気軽に相談し合える同僚に囲まれています。

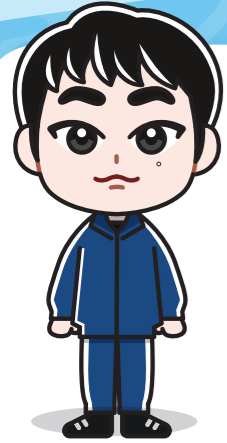


みなきメモ

先生方は互いに助け合い、信頼し合っている様子でした。もっとすてきな先生になるために、先生になってからも自分を磨こうとしているんですね。



たくさんの方に聞きました! 教えて!「先生」の魅力



学年主任の先生から

「先生」という仕事は、子どもの一生に携わることができるとても素敵な仕事だと感じています。楽しいことだけではなく、子どものことや授業のことで悩むこともありますが、そのような時間も全て子どもの成長につながる時間だと思っています。

悩んだ時間も一生懸命取り組んだ時間も
全て子どもの成長につながります

自分の仕事に誇りをもち
子どもたちに全力で
向き合っている

「先生」ってカッコいい!



先生は未来を つくる仕事です

つばさ先生から

初めて小学校1年生の担任をもちました。学級目標「にこにこいっぱい大作戦」の達成に向けて、子どもたちはすくすく成長しています。困っている友達を助けてあげようとして、優しい声かけが広がったりしているのを見ると、「子どもってすごいな」「毎日、子どもからパワーをもらっているな」と心から思います。



毎日子どもたちからパワーをもらっています

一番身近な存在として
子どもたちの成長を支えたい



もうすぐ 横浜市の教員として働く 大学生から

大学では、教員になるために真剣に学んできました。それでも、4月から教員として、しっかり働いていけるだろうかという不安な気持ちでいっぱいです。校長先生から、何か困ったことがあれば、「困っています。助けてください。」と自分から声をあげることの大切さを教えていただきました。職場の先生方に教えていただきながら、子どもたちの成長をしっかり支えていきたいと思っています。

校長先生から

今、横浜市の学校では、経験の浅い教員が増えています。どの教員も毎日一生懸命授業を行い、全力で子どもたちと関わっています。困ったことがあると、同じくらいの世代の教員で助け合ったり、アドバイスし合ったりしながら、教員としてさらなる成長を遂げています。みなさんも、次世代の子どもたちと向き合って、一緒に未来をつくっていきませんか。

一緒に未来を
つくっていきませんか



小学校のときにお世話になった みさきの恩師から

自分が教え、関わった子どもたちが成長し、自分の夢や目標に向かって一生懸命頑張っている姿を見ると、本当にうれしく思います。教員の仕事の魅力は、かけがえのない「出会い」に満ちているところだと思っています。

「出会い」に満ちたかけがえのない仕事です



動画はコチラ



魅力が
いっぱい!

中学校・義務教育学校・ 高等学校・特別支援学校の「先生」のことも知りたい

横浜市には、全部で509校(令和元年5月1日現在)の学校があります。この学校数は、全国の自治体の中でも最大数であり、横浜の特徴と言えます。夢や希望に満ち溢れたたくさんの子どもたち、生き生きと働くたくさんの教員がみなさんのことを待っています。



横浜の学校で教員を目指しませんか

中学校・
義務教育学校
の魅力

「中学校の先生に救われました」



小学校に
勤務する教員

中学1年生のとき、人には相談しにくい悩みを抱えていました。相談しようか迷っていた時、学級担任が「どうしたの?」と気付いてくれました。とても親身になって話を聞いてくれ、悩みごとを解決してくれました。

その時から、担任を一人の大人として尊敬するようになり、「あの人みたいな先生になりたい」と思い、教師を目指しました。

わたしも中学校の吹奏楽部の顧問の先生が、部活動のことはもちろん、交友関係や勉強のことなど、いつも熱心に話を聞いてくださったことを思い出しました。



特別支援学校
の魅力

「子どもの自立に向けて、チーム力を大切にします」



特別支援学校に
勤務する教員

特別支援学校に通う児童生徒はそれぞれ障害があり、できること、できないことも個々で異なります。大切なことは、児童生徒の成長や可能性に寄り添った指導・支援を行い、自立につなげていくことです。だからこそ、他の校種以上に、保護者の方々や同僚間のコミュニケーションが欠かせません。

また、何事に対しても、「チーム学校」として、全教職員が協力し合い、一丸となって取り組んでいるところも魅力の一つだと思っています。

高等学校
の魅力

「高校ごとに魅力や特色があります」

横浜市には全部で9校の高等学校があり、それぞれ魅力や特色を前面に押し出し、その学校ならではの教育活動を展開しています。わたしが通っている高校は、ユネスコスクールに認定され、持続可能な開発のための教育(SDGs)の理念等を踏まえた教育活動に力を入れています。



興味を
もったら
調べてみよう

学校の「先生」になるには



もうすぐ横浜市の教員として働くお二人に大学での学びの様子をインタビューしたいと思います。

わたしは教員になるために横浜国立大学教育学部で4年間学びました。その様子を見さきさんに紹介します。



大学等で教職課程の単位を取得します

みなさんが「先生」と呼んでいる方々は、正式には「教諭きょうゆ※」と言います。教諭になるためには、教員免許状を取得する必要があります。わたしたちは大学で次のような科目を学びました。

※養護教諭、栄養教諭等の職種もあります。



教職に関わる科目

例) 教職入門、教育心理学 など



教科の内容に関わる科目

例) 理科ならば、物理、化学、生物、地学 など



各教科の指導法に関わる科目

例) 中等教科教育法 など



学校現場における実践的な科目

例) 教育実習、学校インターン科目 など



横浜国立大学教育学部では

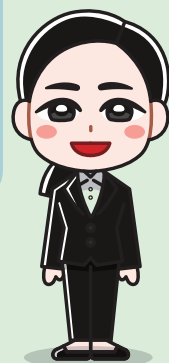
わたしは特に「スクールデー実践B」という科目が印象に残っています。週に1回、実際に学校で体験をしながら学ぶ授業です。大学で学んだことを、実際に学校で試してみたり、学校での体験で疑問に思ったことを改めて大学で確認したりすることで、学びを深めることができました。

教諭として必要な力を身に付けるために基礎的なことから、実践的なことまで幅広く学びました。



みなさまメモ

教育実習だけでなく、大学生のうちから実際に横浜市内の学校で学ぶ機会があるんですね。児童生徒や先生方と触れ合いながら、より具体的に学べますね。



横浜市の
取組を紹介

安心サポート



先生って忙しいのかな？
研修や休暇など、どんなサポートがあるのかな？
私が住んでいる横浜市の取組を教えてくださいました。

教員として安心して
働いてもらうための
取組を紹介します。



「働き方」をサポート

横浜市教育委員会では、平成30年3月に「横浜市立学校教職員の働き方改革プラン～先生のHappyが子どもの笑顔をつくる～」を策定しました。職員室業務アシスタントが配置されたり、留守番電話が設定されたりするなど、教職員が生き生きと働けるような様々な取組を推進しています。



成長と学びをサポート

横浜での教員生活を安心してスタートできるように、教員として着任する前から懇談会、採用前研修（オンライン相談会）、配属予定校での面談等を実施するなどサポートを行っています。希望者は、横浜市内の学校で採用前のボランティア活動を行っています。そして、教員として1～3年目は横浜型初任者研修をとおして、校内・校外で学び続け、教員としての基礎を固めていきます。



みなきメモ

先生として学校に入る前から、そして、入った後も、様々な学びや研修をとおして、ステップアップを図っているのですね。



採用前研修
オンライン相談会



初任者研修（令和元年度・2年度）の様子

そのほかにも…

教職員がいきいきと働くために、
右のような様々な休暇があります。

- 年次休暇
- 病気休暇
- 夏季休暇
- 結婚休暇
- 出産休暇
- 服忌休暇
- 社会貢献活動休暇
- 介護休暇
- 男性職員の育児参加休暇
- 配偶者の出産のための休暇